



インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順搭載 - EDI 通信ソフトウェア

Biware® 全銀TCPクライアント

インターネットに対応した全銀TCP/IP手順への完全移行を見据え、併用段階から有効活用いただけます。

全銀TCP/IP手順
新旧共存可能

インターネット
公衆回線対応

INSネット
サービス終了対策

SSL/TLS方式による
通信暗号化

基幹システム
変更なし
(電文制御仕様は従来を踏襲)

全銀TCP/IP
サポート終了対策

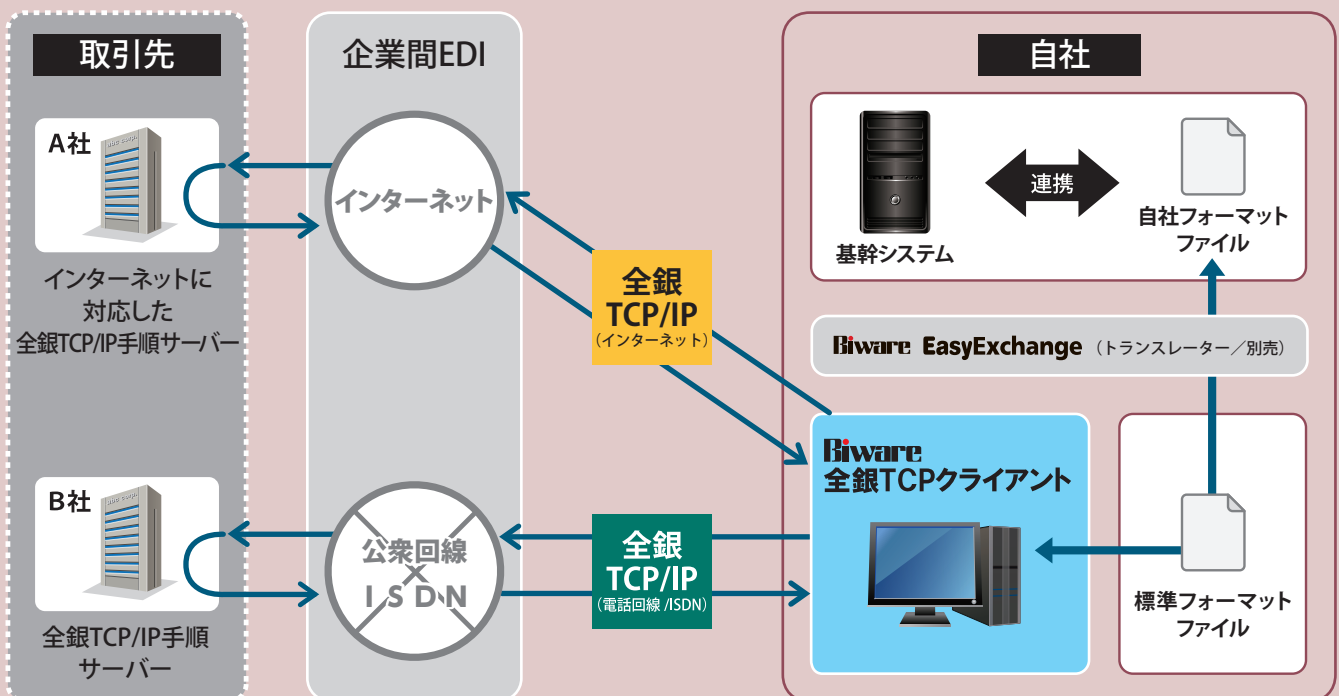
「Biware 全銀 TCP クライアント」*1 は、「全銀 TCP/IP 手順」および「インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順」*2,3 の各クライアント側に対応する通信手順ソフトウェアです。

*1 インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順については、「Biware 全銀 TCP クライアント Ver.3.7」より実装しています。

*2 インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順には、インターネット EDI 普及推進協議会 (JiEDIA) が作成した「全銀協標準通信プロトコル (TCP/IP 手順・広域 IP 網) - 利用ガイド ライン SSL/TLS 方式編」に基づき、SSL/TLS 方式による通信の暗号化機能を実装しています。

*3 インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順は、一般社団法人全国銀行協会が制定した「全銀協標準通信プロトコル (TCP/IP 手順・広域 IP 網)」に準拠しています。

<システム概念図>

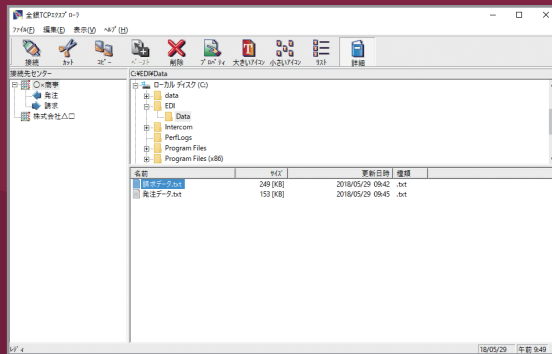


通信ミドルウェアとして 業務システムへの 組み込み用途にも有効！

API
連携

コマンド
連携

2つの連携
手段をご用意



Biware エクスプローラ画面

■ 主な機能

※機能の詳細は商品 Web サイトをご覧ください。

■ 対応通信手順

「全銀 TCP/IP 手順」および「インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順」の各クライアント側に対応しています。

インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順における通信の暗号化には SSL/TLS 方式を採用。SSL/TLS のバージョン指定やクライアント認証の有無など柔軟な設定が可能です。

<SSL/TLS 対応バージョン> TLS1.2、TLS1.1、TLS1.0。

■ スケジュール管理

スケジュールを作成し、通信を自動実行することが可能です。

■ 通信前/通信後処理

通信前後の処理として、一連の処理内容を登録したバッチファイルなどを自動実行できます。

■ コマンド連携

コマンドを記述したバッチファイルを作成し、これを呼び出すことで本商品を業務システムと連動させることができます。

■ API 連携

各種開発言語から API を呼び出して、本商品を基にした独自開発の業務アプリケーションを作成できます。

<対応開発言語>

Visual Basic .NET、Visual Basic (6.0J、5.0J、4.0J)

Visual C++ .NET、Visual C++ (6.0J、5.0J、4.0J)

Visual C#.NET

※32ビットアプリケーションになります(ライブラリは32ビット版のみになります)。

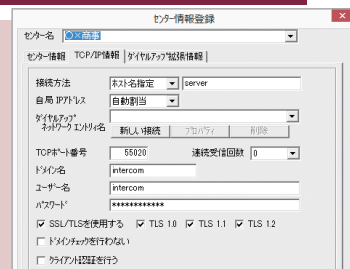
64ビット版 OS は、Windows on Windows 64(WOW64) にて動作します。

■ コード変換ユーティリティ

IBM 漢字 (IBM)、JEF 漢字 (富士通)、KEIS 漢字 (日立) などのホストコードと PC の SHIFT-JIS 漢字コードとの変換が可能です。

■ 接続先情報の登録

全銀 TCP/IP 手順で必要となる電話番号、センターコードなどの登録、あるいはインターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順で必要となる IP アドレス、TCP ポート番号、クライアント証明書の登録などを行います。



センター情報登録 (TCP/IP 情報) 画面

■ 同時通信可能数

1つのアプリケーションで最大 4 回線/接続同時に送受信できます。

※「全銀 TCP/IP 手順」、「インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順」の両手順で併せて 4 回線/接続となります。

※電話回線 (アナログ / ISDN) を利用した「全銀 TCP/IP 手順」を非同期モデムまたは TA を経由して行う場合、「インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順」との同時接続において支障をきたす場合があります。両手順を同時に複数回線/接続で送受信を行う場合、非同期モデムまたは TA の代わりにダイヤルアップルーターの利用を推奨いたします。

■ プロキシ対応

プロキシサーバーを経由した、「インターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順」による送受信に対応しています。

■ 通信履歴表示

取引先や業務別の通信ログを一覧で確認することで取引状況を把握できます。CSV ファイルで保存が可能です。

■ 設定バックアップ

万が一の場合に備えて、本商品で登録したすべての情報をバックアップできます。

■ 動作環境

※最新の動作環境および詳細については Web サイトをご覧ください。

OS	対応モデム / TA
<ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2022 / 2019 / 2016 Windows 11 / 10 ※日本語版 OS のみ対応します。 	Windows 対応のダイヤルアップ接続 (PPP 接続) が可能な非同期モデムまたは TA ※全銀 TCP/IP 手順で通信を行う際に必要となります。

■ 参考価格

商品名	価格 (税抜)
Biware 全銀 TCP クライアント (インターネット対応版) (通信手順 2 種 + 年間サポートサービス付)	78,000 円
Biware 全銀 TCP クライアント (インターネット対応版) TA 付きパック (通信手順 2 種 + 外付けターミナルアダプター + 年間サポートサービス付)	189,500 円
Biware 全銀 TCP クライアント インターネットオプション (既に全銀 TCP/IP 手順のみをお持ちの方向けのインターネットに対応した全銀 TCP/IP 手順追加オプション)	35,000 円

※ 株式会社インターコム、interCOM、Biware は、株式会社インターコム の登録商標です。※ 全銀は一般社団法人全国銀行協会の登録商標です。※ その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。※ 本商品の内容・仕様および画面デザインは、予告なく変更する場合があります。

●開発・販売

株式会社 **インターコム**

本 社 〒101-0022 東京都千代田区神田練馬町 3 富士ソフトビル TEL: 03-4212-2772
 中 部 営 業 所 〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭 1-6-9 金山大和ビル TEL: 052-678-3901
 西 日 本 営 業 所 〒541-0053 大阪市中央区本町 2-5-7 メットライフ本町スクエア TEL: 06-4705-3060
 東 北 オ フ ィ ス 〒980-0022 仙台市青葉区五橋 1-4-30 五橋ビジネスセンタービル TEL: 022-399-7973
 神 奈 川 オ フ ィ ス 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-2-1 ランドマークプラザ TEL: 045-285-3641
 九 州 オ フ ィ ス 〒810-0001 福岡市中央区天神 4-3-8 ミーナ天神 TEL: 092-518-3202

ホームページ <https://www.intercom.co.jp/>

インターコムのマスコット
チャーリーです。

